

整然と整備される街に賑わいを！～香椎・秋の集客イベント開催～

○香椎エリアの現状

現在、香椎駅前商業集積エリアでは、土地区画整理事業が進行中で新たな幹線道路の設置やこれに伴う再開発計画等のために空き地が多く散在しています。

本来、土地区画整理事業は道路や公園の整備など生活者にとってより利便性が高い住環境の提供のためにインフラ整備が目的であり、地域の商業振興はその本来的なものではない。

しかし、香椎は、福岡市の副都心として重要な地域であり商業を含めた各種生活基盤が集中する都市であることから、区画整理事業としては珍しく地元行政の商業振興対策の専門セクションが存在しているという全国でも希少な事例である。

このため、香椎駅前商業集積内では区画整理事業との協調、協働した各種街づくりの検討を行い、行政とともに街力の維持と発展に努めてきた。

今回は、その取り組みの一つとして、J R香椎駅前で実施された芸術の秋、食欲の秋にちなんだ主なイベントを紹介する。

○実施イベント

①アートコム in 香椎

【街なか美術館】

近隣の小学生が描いた絵画を展示し、絵画コンクールを開催、優秀作品には、表彰状が渡された。

さらに、九州産業大学、九州造形短大、九州高校、香椎高校の生徒などによるアート作品展を



西鉄香椎駅周辺



駅前商業集積の各5会場に展示、来場者にはスタンプラリーを実施し景品をプレゼントした。

今年は、10月16日～22日までの期間で開催され、本年度で12回目を迎えるこのイベントは、秋の香椎の街を美術館に変身させ散策コースとして話題を提供し、今では季節の風物詩となった。

【花と緑のアート展】

同じく上記期間中、九州産業大学芸術学部と九州造形短大の学生によるガーデニング「花と緑のアート展」が駅前の中心部(岩崎精肉店横)で実施され買い物客を楽しませている。

秋が深まり植樹した花が成長し買い物客の憩いの場となるよう期待される。

②収穫祭とスペシャルイベント

【収穫祭 ～産地とのふれあい(安心・安全・新鮮・美味)～】

街なか美術館の開催にあわせて実施された地域と産地のふれあいイベント「収穫祭・ごちそうマルシェ」が10月20日開催され早朝から終日多くのお客で賑った。

地元の志賀島とJA 東部農協をはじめ九州の有名産地「大分県日田市大山町」、「福岡県八女市上陽町」、「福岡県朝倉市」と香椎料飲組合が西鉄香椎駅東側広場において自慢の地元産品を販売し、また、産品を使ったグルメも披露され大盛況であった。

特筆すべきことは、この日、香椎駅前の飲食店の中に当日限りではあったが「特別メニュー」を提供する店もあり商業集積全体がまとまりを見せ

「食」が一つの活性化のヒントとなる可能性が出てきたこと。

本イベントを主催する秋丸理事長（香椎商工連盟会長）は、「香椎に来れば食べられる、香椎でしか食べられないオリジナルメニューを一つでも多くの店で提供できるようバックアップしていきたい。その意味では、このマルシェ事業はその第一歩と位置付けている。」と話す。

この日は、香椎プレミアム商品券の抽選会が行われたが、その回数が1,500回を大きく超えるほどであったことからその賑わいの状況が予想される場所である。

街なか美術館とともに、もう一つの香椎の名物となるよう期待される場所だ。

【スペシャルイベント】

その他、ごちそうマルシェと同時にスペシャルイベントが開催された。

◎香椎クラフト工房

九州産業大学芸術学部の協力でドングリや松ぼっくりなどを使ってオリジナルのクラフト作品づくりが催され、こちらも多くの親子連れで賑わった。

◎プチ音楽祭

マルシェ特設会場で地元アーティストのミニコンサート、パフォーマンスを披露。



ごちそうマルシェ



クラフト工房

◎リサイクルフリーマーケット

イベント当日の商業集積内の交流促進を図るために西側にある「浜男公園広場」において家庭内で要らなくなった洋服などを持ち寄りリサイクルフリーマーケットを開催、当日の賑わいの一つとなった。

○最後に

今回は、香椎地区の秋のイベントについて紹介しましたが、年間を通じて独自のイベントが定期的に開催されています。

区画整理事業は長期間にわたる事業で、街中の導線変化や連続性の分断などにより商業経営に大きな影響を与えることもあります。

香椎の商店主たちのがんばりに期待！

皆様も、季節の良い時は、歴史や史跡が多く残る香椎を是非散策してみたいはいかがでしょうか？

※ごちそうマルシェ事業は、本年度の全国商店街振興組合連合会の商店街実践活動事業で実施した。

組合概要

名 称：香椎大通り商店街振興組合

理事長：秋丸 晃廣

住 所：福岡市東区香椎駅前1-17-24

T E L：092-671-6946